

鳥取県文化振興財団プロデュース公演 新作バレエ

New Production
新作バレエ

赤毛のアン

Ballet Anne of Green Gables

大切な人との出会いを通して葛藤を抱えながらも成長していくアン
世界の名作を生演奏で上演します



〔原作〕ルーシー・モード・モンゴメリ

2024.10.13 開演14:00
SUN.

全3幕
120分

とりぎん文化会館 梨花ホール (鳥取市尚徳町101-5)

〔振付・演出〕山本 康介 〔指揮・音楽監督〕井田 勝大
〔台本〕大和屋 かほる 〔作曲・編曲〕葛西 竜之介 〔衣裳デザイン〕武田 久美子 〔照明デザイン〕足立 恒 〔衣裳製作〕(有)工房いーち 〔舞台監督〕狩俣 康徳
〔管弦楽〕とっとりチェンバーオーケストラ特別編成



主催/制作：(公財)鳥取県文化振興財団

制作協力：(公社)日本バレエ協会、(株)KEDIA Music Create

宣伝・楽曲協力：日本アニメーション(株)

生まれてわずか三か月で両親を亡くし、たらい回しにされた先々でこき使われながらも、懸命に働くアン・シャーリー。彼女は最後の家も追い出され、自ら孤児院の門をくぐりました。しかし11歳のとき人生の転機が訪れます。

1897年春、カナダ東部にあるプリンスエドワード島・アボンリー村のマシュウ・カスバートとマリラ兄妹が住むグリーンゲイブルズと呼ばれる家に、アンは間違っ連れて来られますが、二人の心を動かし、いっしょに暮らすこととなります。

ずば抜けた想像力と行動力を持つアンは、学校で女の子たちに人気のギルバート・ブライストと大ゲンカをしたり、互いに「心の友」と呼び合うダイアナ・バリーにあやまってお酒を飲ませて酔っぱらわせたりと、アンの上にはいつも揉め事が絶えません。しかし、そのたびに周囲の人たちとつながりを深め、アン自身も成長していきます。

冬になり、学校ではクリスマス・コンサートの大会を催すことになりました。アンは出し物の練習に気を取られるあまり、マシュウの異変に気がつきません。心臓病の発作を起こして床に倒れるマシュウ。アンは無事コンサートに参加できるのでしょうか？

※バレエ「赤毛のアン」オリジナルのストーリーです。



振付・演出



山本 康介 Kosuke Yamamoto

愛媛県今治市生まれ。美佳バレエスクールにおいて山口美佳に師事。1996年、13歳という若さで名古屋世界バレエ&モダン・ダンスコンクールにおいて審査員特別賞、ポーランド国立オペラ劇場からニジンスキー賞を受賞。1998年英国ロイヤル・バレエスクール入学。首席で卒業しニネット・デ・ヴァロウ賞も受賞。2000年パーミンガム・ロイヤル・バレエ入団。数々の作品でプリンシパル・ソリストを務め、バレエ団の公演においても振付を手がける。帰国後は、ダンサー、演出家、指導者として活動し、「プレミアムカフェ」(NHK)「ららクラシック」(NHK)「ローザンヌ国際バレエコンクール」(NHK)の解説者としても出演。英国ロイヤル・バレエ団、英国パーミンガムロイヤルバレエ団、新国立劇場バレエ団ゲスト教師。

指揮・音楽監督



井田 勝大 Katsuhiko Ida

鳥取県生まれ。東京学芸大学音楽科卒業、同大学院修了。2003年から来日オペラ団体の公演に制作助手として携わり、ミラノ・スカラ座、ウィーン国立歌劇場、バイエルン国立歌劇場、東京のオペラの森などで小澤征爾、ズービン・メータのアシスタントを務める。2004年、江戸開府400年記念東京文化会館事業「あさくさ天使」に副指揮者として参加。2007年11月、Kバレエカンパニー「白鳥の湖」公演でデビュー。以降、Kバレエカンパニーの多くの公演を指揮するほか、国内外のバレエ公演を指揮。2018年4月にはNHK「バレエの饗宴」で指揮を務めている。また、音楽制作ではKバレエカンパニー「カルメン」「クレオパトラ」「マダム・パタフライ」において選曲、編曲を担当している。2009年4月、CD「熊川哲也のくるみ割り人形」をリリース。オーケストラとは東京フィルハーモニー交響楽団や東京交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、京都市交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団などと共演。トランペットを田宮堅二、田中昭、山城宏樹に、指揮法を山本訓久、高階正光に師事。現在、Kバレエカンパニー音楽監督、シアター オーケストラ トーキョー音楽監督。エリザベト音楽大学講師、桐朋学園大学特任講師。

本公演は、鳥取県にゆかりのあるアーティストやプロのサポートのもと、当財団が主体となってオリジナルの新作・創作バレエを制作・上演し、特色ある地域文化の創造と発展を目指します。普遍的で全世代に親しまれている世界的名作を題材に人と人が出会い成長し、そして地域が変革することを目的とした創造作品を発信します。

管弦楽

とっとりリチェンバーオーケストラ TOTTORI CHAMBER ORCHESTRA

とっとりリチェンバーオーケストラ(TCO)は、2016年10月の鳥取県文化振興財団プロデュース公演をきっかけに誕生した、鳥取県ゆかりの演奏家で構成する室内合奏団。メンバーはいずれも国内外で幅広く活躍するプロの奏者たち。

音楽に親しむ人々の輪を広げるとともに、将来プロを目指す若い演奏家を発掘・支援したいとの想いから、通常のコンサートはもちろん、親子で気軽に楽しめる「キッズコンサート」、県内の小中学校・特別支援学校を訪ねる「学校訪問コンサート」、子どもたちに地域をこえた交流と学びの場を提供する「室内楽セミナー」など、多彩な活動を行っている。



SCHEDULE

- 出演者オーディション……2023年11月25日(土)・26日(日)
会場：とりぎん文化会館
- 報道機関向け制作発表…2023年12月11日(月)
会場：とりぎん文化会館

TICKET

2024年4月
発売予定

※詳細は後日ホームページで発表します。

お問い合わせ

(公財)鳥取県文化振興財団とりぎん文化会館(鳥取県立県民文化会館) Tel:0857-21-8700

(案内番号2)
(休館日を除く9:00~18:00)